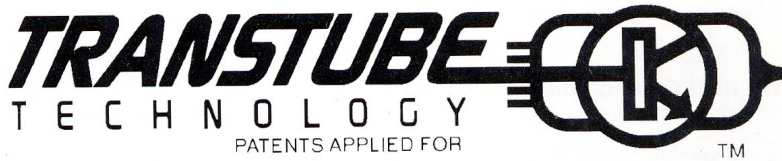




BACKSTAGE



ENVOY II



TRANSTUBE  
取り扱い説明書

STUDIO PRO II



RAGE II



BLAZER II



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958  
TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度は TransTube シリーズ製品をお買い上げ頂きましてありがとうございました。この製品は PEAVEY 社の真空管ギターアンプの長年の研究の成果であり、これによって全く新しいタイプのギターアンプが生まれました。ソリッドステートのアンプでありながら真空管のようなハーモニクスとディストーションを再現する技術を駆使して、この製品はリニューアルされたのです。特許 T-Dynamics 回路により、真空管アンプのような、コンプレッションのかかった滑らかで太いディストーションサウンドを実現、更にレゾナンスやプレゼンス回路との組み合わせにより、真空管アンプに限りなく近いサウンドを表現することが可能となりました。また T Dynamics のコントロールを使ってアンプの出力レベルを下げることにより、このコンプレッションの効果は増大します。

TransTube シリーズの機能をフルに発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読み下さい。尚、お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管して下さい。

## ご使用前に

1. この取り扱い説明書にしたがって操作して下さい。
2. 水には大変弱いので、雨などがかからないよう充分ご注意下さい。
3. 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
4. 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所で御使用下さい。
5. 定格電圧 AC100V, 50/60Hz で御使用下さい。
6. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様御注意下さい。
7. 信号の入出力端子に、許容範囲を越える異常電圧が加わらない様にして下さい。
8. 故障や感電事故を防止すると共に、性能を維持する為にも、ケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理が必要な時には、販売店、もしくは輸入代理店までお問い合わせ下さい。

## 各部の説明

### AC 電源コード

本体裏側にある電源コードを取り出して下さい。電源コードのアース線の除去や切断は絶対にしないで下さい。

### 電源スイッチ

このスイッチを押すと電源がオンになり、赤色の LED が点灯しユニットに電源が入っていることを知らせます。

### 電源 LED

電源がオンの状態で点灯します。

## TransTube プリアンプ

TransTube プリアンプは、入力端子/クリーン・チャンネル/リード・チャンネルの 3 つのセクションで構成されています。

## 入力端子

TransTube シリーズの入力端子は主流の真空管アンプで見られる入力端子と同等のレスポンスが可能になるよう仕上げられています。より良い音質を得るため高品質のケーブルをご利用下さい。

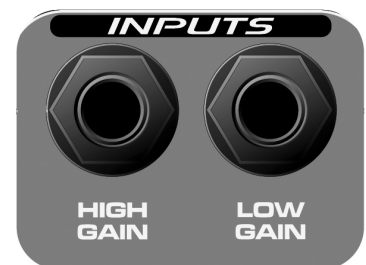
※RAGE/BLAZER の入力端子は HIGH/LOW の区分なく 1 ケのみとなります

### HIGH GAIN 入力

様々な楽器に対応する標準的な入力端子です。ハイ・ゲイン入力はロー・ゲイン入力より 6dB 高く設定してあります。

### LOW GAIN 入力

非常に高い出力の楽器に使用します。両方の入力が同時に使用されている場合、出力レベルは同じになります（共にロー・ゲイン）。



【ENVOY/STUDIOPRO の入力端子】

## チャンネル

TransTube シリーズ・アンプでは2つのチャンネル・コントロールが可能です。クリーンとリードの両チャンネルで理想的なトーンが創り出せます。※フットスイッチを使用することにより2つのチャンネル間のリモート選択が可能です。

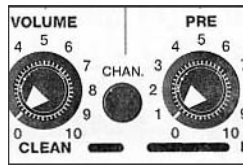
※RAGE/BLAZER は使用できません。

### チャンネル・セレクト・スイッチ

リード・チャンネルかクリーン・チャンネルかを選択するスイッチです。ボタンを押した状態でリード・チャンネルとなり、もう一度押すとクリーン・チャンネルとなります。

注意：フット・コントローラーでもチャンネル選択が可能です。フット・コントローラーで選択する場合はチャンネル・スイッチを押しオンの状態にして下さい。

#### 【ENVOY/STUDIOPRO のセレクトスイッチ】



## CLEAN チャンネル ※RAGE/BLAZER は VOLUME 設定のみとなります

### VOLUME①

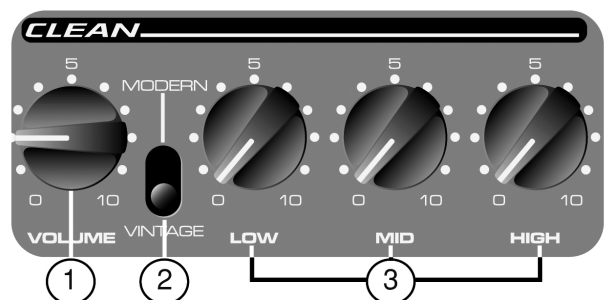
クリーン・トーンのボリュームを調節します。トーンの設定を始める前にこのつまみを反時計回りでゲインの最小値にし、必要なボリュームになるまで時計回りに回して下さい。

### MODERN/VINTAGE スイッチ②

このスイッチでモダン/ビンテージ・トーンを瞬時に切替可能です。モダン・ポジションではウォームでスタンダードなトーンを演出します。ビンテージ・ポジションではEQの全体的な機能を変化させ、クラシック・アンプ独特の“明るさ (brightness)”を与えます。EQ調節とこのスイッチを使って独自のトーン・メイキングをお楽しみ下さい。

### クリーンEQ③

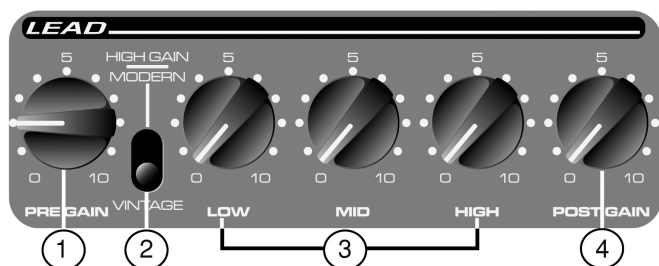
3バンド TransTube EQ はパッシブ・コントロールです。EQの周波数帯はモダン/ビンテージ・スイッチで変化します。つまみを0の位置(完全に反時計回りに回す)にすると各バンドの可能な範囲内でのレベルをカットします。ロー/ミッド/ハイの各バンドでトーン調節が可能です。



【ENVOY/STUDIOPRO/BANDIT の CLEAN チャンネル】

## LEAD チャンネル

### 【ENVOY/STUDIOPRO の LEAD チャンネル】



#### プリ・ゲイン①

リード・チャンネルの入力レベルを調節します。このつまみを時計回りに回しきるとゲイン・レベルが最大になります。またリード・チャンネルのディストーション・レベルの調整にも使用します。

#### MODERN/VINTAGE/HIGH GAIN スイッチ② ※ENVOY/STUDIOPRO/BANDIT のみ

このスイッチでリード・チャンネルのゲイン・レベルとトーンを変化させます。モダン設定により全体のゲインを増幅しハードロックやヘヴィメタルで聴けるミッドをカットしたトーンを得ることができます。ビンテージ設定では昔のチューブアンプのオーバードライブ・サウンドを再現します。この設定によりプリゲインを低くした場合によりタイトなサウンドを、そしてプリゲインを高くした場合には Over The Top (限界を超えた) サウンドを創り上げます。

#### リード EQ③ ※ENVOY/STUDIOPRO のみ

リード・チャンネル上の TransTube EQ には3バンド・トーン調整が可能です。各 EQ はパッシブ・コントロール (ゲインを足さないタイプ) で MODERN/VINTAGE/HIGH GAIN スイッチにより独自の周波数帯を得られます。つまみを0の位置 (完全に反時計回りに回す) にすると各バンドの可能な範囲内でのレベルをカットします。LOW/MID/HIGH の各バンドでトーン調節が可能です。

#### ポスト・ゲイン④

トーン設定後のリードチャンネル全体のレベルを調整します。このつまみを反時計回りで0の位置まで回してから必要なレベルまで時計回りに回してください。

## マスターセクション

**REVERB** ※RAGE にはこの機能はありません

リバーブレベルを調節します。

注意：リバーブはフットスイッチの使用により効果が弱まる場合があります。

**T. Dynamics** ※STUDIOPRO のみ

アンプの電源レベルを10パーセントから100パーセントまで設定可能です。低く設定するとコンプレッション効果がより高くなります。Studio Pro 112 に搭載されています。



## リアパネル



### REMOTE SWITCH 端子 ※ENVOY/STUDIOPRO のみ

アンプ専用のリモートコントロール・フットスイッチ端子です。フットスイッチ（別売）は2ボタンのもので、クリーン/リード・チャンネルを選択できます。さらには Studio Pro と Envoy 110 搭載のリバーブのオン/オフを切替が可能です。Bandit ではクリーン/リード・チャンネルとエフェクト・ループ選択も可能です。フット・スイッチを使用する時は必ずチャンネル選択スイッチをリード・チャンネル側に設定して下さい。

### HEADPHONE 端子 ※BLAZER/RAGE/ENVOY のみ

1/4 インチステレオプラグ用端子です。この端子に接続することでスピーカーからの出力をカットするので、静かに演奏・練習する時に最適です。

### EFFECT LOOPS ※STUDIOPRO のみ

プリアンプ信号のエフェクト SEND/RETURN 用の 1/4 モノラル端子です。この SEND 端子から低出力外部機材（エフェクター）の入力端子へ接続します。外部機材からの信号は RETURN 端子で受けます。このように信号がアンプからでて戻ってくる（ループする）ことからエフェクト・ループと呼ばれています。

### 外部スピーカー端子 ※STUDIOPRO のみ

この 1/4 インチ端子により Peavey412M のような外部スピーカー・キャビネットを接続可能です。外部スピーカーの最低インピーダンスは 8 Ω です。Studio Pro 112 ではこの端子に接続することで内部スピーカーからの出力はカットされます。

## 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。